

# 読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

高梁市にあるラジコンカーの屋内サーキットが、オープンから5年目を迎えました。記事を読んで質問に答えましょう。

低学年も  
チャレンジ!

Q1

運営者は今後について「より走りやすく、より多くの人に楽しんでもらえるようにしたい」と話しています。みんなが楽しめるラジコンカーのコースをデザインし、名前も付けてみましょう。

Q2

サーキットの現在の利用者は、1日当たり10～15人です。オープン当初から何割増えましたか。次の三つから正しいものを選び、答えてみよう。

- ①3割 ②1割 ③5割

Q3

サーキットは、屋内でカーペットを敷いたコースが特徴になっています。施設の魅力について、利用した人は何と言っていますか。かきかこの中を参考に、2点書いてみましょう。

過去の問題は  
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。

## 雨、汚れ気にせず本格走行

ラジコンカーの屋内サーキット「NAKAI RC FIELD」（高梁市中井町西方）が、オープンから5年目を迎えた。西日本では数少ないカーペットコースで、屋内で本格的な走行が気軽に楽しめるとして、県内外から訪れる愛好家が増えている。

高梁

### 屋内RCサーキット開業5年

40坪、幅約2坪）や操作台を整備。22年12月には土のコースをカーペットで覆い、改良を施した。存在が知られるようになるにつれ、県内はもとより、鳥取、広島、兵庫県など近隣県からも愛好家が足を運び、現在の利用者は1日当たり10～15人。オープン当初から3割増加したという。



カーペットコース整備 県内外から愛好家

全国各地から愛好家が集まり、コースにマシンを走らせた4周年記念レース。昨年12月、オープンを記念して昨年12月に開催したレースには、東京、福岡といった遠方を含めた37人が出場し、サーキット周辺の住民がうどんを振る舞うなど地域も協力してもてなした。「今後もコースを改良し、より走りやすく、より多くの人に楽しんでもらえるようにしたい」と中村さん。「初心者も歓迎なのでぜひ体験して」と呼びかける。営業は土日曜・祝日の午前9時～午後6時。利用料は1時間500円から。サーキット名のブログやフェイスブックで情報を発信している。（小川正貴）

全国各地から愛好家が集まり、コースにマシンを走らせた4周年記念レース。昨年12月